JDA―DAT 研修

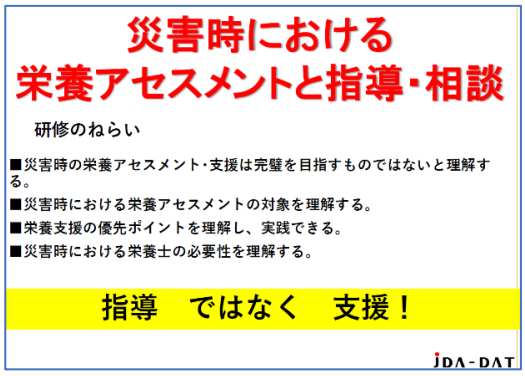
災害への備えは、平常時から

会津支部
(公社)福島県栄養士会 事業推進部
大塚　綾子（公衆衛生職域協議会）

東日本大震災から 11 年が経過しました。非常時における栄養・食生活支援の重要性が認識され、東日本大震災時に初めて、国が管理栄養士の派遣を実施しました。その後日本栄養士会では、日本栄養士会災害支援チーム JDA-DAT を立ち上げました。JDA-DAT は、国内外で大規模な自然災害（地震、台風など）が発生した場合、迅速に被災地内の医療・福祉・行政栄養部門と協力して、緊急栄養補給物資の支援など、状況に応じた栄養・食生活支援活動を通じ、被災地支援を行うことを目的としています。そのため JDA-DAT は、災害発生後 72 時間以内に行動できる機動性、大規模災害に対応できる広域性、栄養支援トレーニングによる専門的スキルを有する必要があります。これらは、各種研修によって養われています。また、食料の調達、移動手段の確保などを自身で行う自己完結性も備えています。福島県栄養士会でも、その専門的スキルを持って県内で活動できる管理栄養士・栄養士を育てていくために、2021 年度から JDA-DAT スタッフ養成研修を開催し、今年度は４名の会員が受講しました。このスタッフ養成研修を受講後「JDA-DAT ふくしまスタッフ」に登録することで、県内での災害時には迅速に対応していただけるようになります。さらに JDA-DAT リーダー育成研修を受講することにより、全国で活動できる JDA-DAT リーダーになることができます。今年度も JDA-DAT ふくしまスタッフから数名が、12 月に開催された JDA-DAT リーダー研修を受講しました。

近年自然災害等を含め、多くの災害が発生しています。「災害への備えは、平常時から」の基、ふくしま JDA-DAT スタッフの養成と栄養士会における災害時対応の体制整備を図っていきます。

会員の皆様、JDA-DAT ふくしまスタッフ養成研修をぜひ受講されることをお勧めします。



出典：（公社）日本栄養士会，「JDA-DAT 養成研修 DVD スライド」

「JDA―DAT メンバー募集」のお知らせについて

（※ＱＲコード掲載については、日本栄養士会様の許可をいただいております。）

ホームページ活用法

（公社）福島県栄養士会　広報部

県民の皆様のホームページ　願い：（公社）福島県栄養士会は皆様のお役に立ちたい

① 福島県栄養士会はどんな組織？行政や医療、研究、学校や福祉、事業所や地域に大勢の会員がいます。頼れる栄養士会です。
② 栄養について相談したい！に応えます。
③ 福島県民ならではの、料理レシピがあります。
④ 賛助会員企業の役立つ商品や食育イベント等情報がわかります。
⑤ 栄養士・管理栄養士になりたい！人はご相談ください。

栄養士・管理栄養士の皆様のホームページ

① 福島県栄養士会員は日本栄養士会員です。会員は、
- 自分に合わせた様々な研修(日本栄養士会・福島県や他県の研修)をオンラインやハイブリッド研修でお得に受講できます。
- 使える資料閲覧や最新の情報を得ることができます。
- 会員は、様々な認定専門管理栄養士の資格を学び、取得してスキルアップができます！

② 福島県の栄養士・管理栄養士にむけた活動や求人情報等が得られます。会員以外の方へ参加可能な研修があります(一部負担あり)。
③ 厚生労働省・食品安全委員会・食品成分のデータベースの最新情報が得られます。

「福島県栄養士会ホームページ」